

## 米倉教公の週間為替市場見通し

7/4 日週号

## 『米6月雇用統計に注目！』

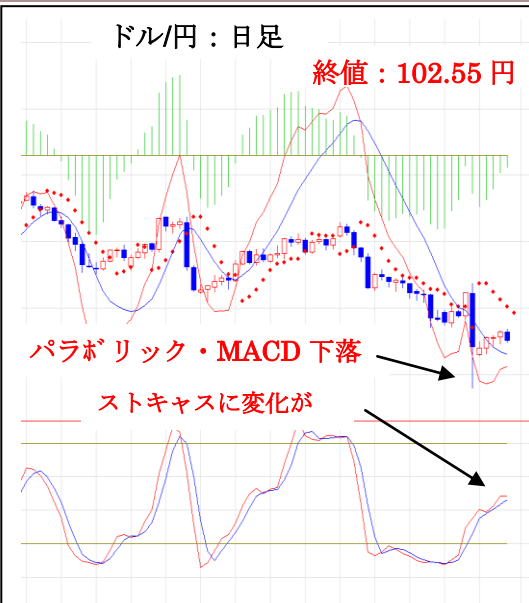
ドル/円予想レンジ 100.00 - 105.00 円

## ■今週の市場動向：上値の重い展開が続いた

前週のドル/円の週足では、上ヒゲ陽線引けとなった。週明けは英国の EU 離脱決定を受けて、リスクオフのドル売り・円買いが優勢となった。ただ、NY ダウなど株価が買い戻されるにつれて下値を切り上げる展開になった。28日は主要国の株価上昇によりリスクオフの巻き戻しが強まり、一時102.84円まで上昇した。29日はパウエル FRB 理事の米利上げが困難との発言が伝わると、ドル売りに傾いた。30日はロンドンのフィクシングに向けた月末絡みの売りが出たうえ、カーニーBOE 総裁の追加緩和を示唆する発言を受け一旦は失速した。ただ、米国株の連日の大幅高となったことが支えとなり買い戻された。1日は早朝に103.39円まで上昇したが、米国の連休を前に利益確定売りに押され、102円台半ばで終了した。

## ■来週の注目点：米6月雇用統計に注目

英国の EU 離脱問題を受け先行き不透明化は残るものの、各国の政策期待などもあり混乱相場の反動改善をにらんだ展開となる。ただ、英国の EU 離脱決定を受け、米追加利上げ観測も後退しており今週の米経済指標の動向次第では、神経質が値動きとなりそうだ。注目点は米6月雇用統計となる。5月の雇用統計では、非農業部門雇用者数が前月比+3.8万人、失業率は4.7%となった。事前の市場予想では、+15.8万人程度とみていたことからネガティブサプライズとなった。要因とすれば大手通信企業のストライキの影響が大きかった。しかし、雇用創出のペースは明らかに鈍化している。6月についてはストライキの影響がなくなることから、大幅改善となる可能性も残る。ただ、仮に強い結果となった場合でも、英国の EU 離脱で先行き不透明懸念が強まるなか、直ちに米追加利上げが強まる可能性は低い。6月分も市場予想を下回るようなら、米追加利上げの遅延観測が強まりドル売り・円買いの動きが強まる可能性が高い。最近では蚊帳の外にある中国経済の減速懸念であるが、対ドルで中国人民元安が続いている。人民元安の裏返しとして、円が買われやすくなることには注意する必要がある。



## ★先週の気になる出来事

英国の EU 離脱決定のショックが大きすぎたことで、市場参加者の目は英国の動向にクギ付けとなっている。そのため、蚊帳の外に追い出されてしまった感のある中国リスクとなっている。しかし、着実に人元安が継続している。昨年も人民元安、上海株安を見て見ぬふりをしていたと後に、『チャイナショック』が訪れた。まるで突然あらわれたようなチャイナショックと言われたが、その前に予兆は出ていた。市場はみんなが右を向けば右を、左を向けば左を向く傾向がある。やはり先を見る目を養うことが必要だ。

## ■テクニカル的な見解

6月28日付のシカゴ IMM 投機筋の対米ドルの差し引き持ち高で、円は前週の+52,296から+59,750へと円の買い持ち高は前週から小幅に増加し、依然として過去最高水準近辺を維持した。ただ、英国民投票後の持ち高は思っていたほどには、増加していなかった。パラボリック（パラメータ：0.08、0.3）では、売りシグナルが継続。MACD（パラメータ：12、26、9）でも、ゼロラインの下方から徐々にMACDが上昇していたが、やや横向きとなってきた。ストキャスティクス・スロー（パラメータ：14、3、3、20、80）では、売られ過ぎから上昇してきていたが、%Kに動きに変化が出てきた。ドル/円は持ち直しの傾向にあるが、オシレータからは現状全て売りシグナルが継続している。そのため、現状は戻り売り目線で市場を見ていく必要がある。

本レポートについての注意事項は巻末をご覧ください。必ずご確認ください。

商号：株式会社フジトミ

金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第 1614 号

商品先物取引業者：農林水産省指令 22 総合第 1351 号,経済産業省平成 22・12・22 商第 6 号

加入協会：日本証券業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人金融先物取引業協会、

■くりっく 365 の売買手数料は 1 枚当たり最大でインターネットスタンダードコースが片道 0 円 (税込)、インターネットプレミアムコースが片道 648 円 (税込)、コンサルタント取引 (対面取引) コース及びコンサルタント取引 (対面取引) オンライン併用コースが片道 1,080 円 (税込) です。

■くりっく 365 における証拠金の額は、株式会社東京金融取引所が定める為替証拠金基準額で、原則週次で見直されます。その額は通貨ペアによって異なり、個人のお客様の場合最大で約 25 倍のお取引が可能です。

【くりっく 365－為替証拠金基準額の算出方法】

金融先物取引所が定める為替証拠金基準額は以下の計算式に基づき、算出致します。

計算式：為替証拠金基準額＝取引単位 (元本金額) ×4%× (5 取引日の為替清算価格平均値)

■「くりっく 365」には、以下のリスクがあります。

【価格変動リスク】

くりっく 365 は、取引する通貨の価格の変動に伴い差損が生じる場合があります、元本や収益が保証されるものではありません。建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生ずる場合があります。また、差入証拠金以上の損失が生ずる場合があります。

【レバレッジリスク】

くりっく 365 は、取引の額が預託された証拠金に比して大きくなるため、価格変動リスクその他のリスクがその比率に応じて増幅されます。レバレッジにより、その取引について必要となる証拠金の最大 25 倍までのお取引を行うことができます。

【信用リスク】

当社は、東京金融取引所を相手方とした「清算制度」に参加しており、お客様の証拠金は、全額取引所が区分管理しているため、原則として全て保全されています。しかし、当社の信用状況の変化等により支払いが滞ったり、破綻した場合には、返還手続きが完了するまでの間に時間がかかったり、その他不測の損失を被る可能性があります。

#### 【システム障害リスク】

当社及び東京金融取引所のシステム、又はお客様、インターネット業者、東京金融取引所の間を結ぶ通信回線等に障害が発生した場合には、相場情報等の配信、発注・執行等が遅延したり、不可能になることがあり、その結果、不測の損失が発生する可能性があります。

#### 【税制・法律等の変更リスク】

税制・法律又はその解釈等が将来変更され、実質的に不利益な影響を受ける可能性があります。

#### 【金利変動リスク】

取引対象である通貨の金利が変動すること等により、保有するポジションのスワップポイントの受取額が減少、又は支払額が増加する可能性があります。ポジションを構成する2国間の金利水準が逆転した場合等には、それまでスワップポイントを受け取っていたポジションで支払いが発生する可能性もあります。また、一部の通貨においては、外国為替市場における当該通貨の需給関係等の影響を受けて、金利変動によらずにスワップポイントの増減や支払いの逆転が生じたり、場合によっては、金利の高い方の通貨の買いポジションでスワップポイントの支払いが生じる可能性があります。

#### 【流動性リスク】

くりっく 365 で提示する為替レートには価格差（スプレッド）があります。くりっく 365 では、マーケットメイカーが買呼値及び売呼値を提示し、それに対してお客様が注文を発注して取引が成立する方式を取っています。状況（天変地異、戦争、政変あるいは為替相場の激変等）によって、マーケットメイカーによる買呼値や売呼値の安定的、連続的な提示が不可能または困難となることがあり、その結果、想定する価格で取引ができないなど、お客様にとって不測の損失が生じる可能性があります。また、一部の通貨において母国市場等の休業の場合には臨時に休場することがあります。更に、当該国の為替政策・規制による他通貨との交換停止や外国為替市場の閉鎖の措置がなされるなどの特殊な状況が生じた場合には、特定の通貨ペアの取引が不能となる可能性もあります。なお、平常時においても流動性の低い通貨の取引を行う場合には、希望する価格での取引ができないなどの不利益を被る可能性があります。

#### 【コンバージョンリスク】

クロスカレンシー取引においては、決済が当該通貨ではなく円貨でなされることから、決済時に当該通貨の為替リスクの他に円との為替リスクがあります。

#### 【ロスカットのリスク】

相場の変動により、有効比率が当社の定める基準以下となったことを当社が確認した場合、お客様の意思に関わらず、当社はおお客様の全ての未約定注文の取消及び全ての建玉の決済注文（ロスカット注文）の発注を行います。

ロスカットの場合でも、相場の急激な変動により損失の額が差し入れた証拠金の額を上回る可能性があります。

#### 【情報リスク】

当社からご提供させていただく情報は、くりっく 365 の取引の参考としていただく資料です。その記載情報は、信頼性、正確性、完全性において保証されるものではありません。また、情報内容も予告なしに変更することもあります。

#### 【その他】

取引所為替証拠金取引の売買は、クーリング・オフの対象とはなりません。取引所為替証拠金取引に関しましては、金融商品取引法第37条の6の規定の適用対象とはなりませんので、ご注意ください。

※くりっく 365 は、株式会社東京金融取引所の登録商標です。